AY 2024
Entrance Examination Guideline for the Application Guide for the Doctoral Program of Health Sciences and Nursing

2024 年度博士後期課程学生募集要項
入学試験案内
（健康科学・看護学専攻）

- Points to Note when Preparing the Admission Application Form
  （入学願書作成時の注意事項について）

- List of Supervisors
  （指導教員一覧）

- Master's Thesis Guidelines and Oral Exam Details
  （修士論文ガイドライン及び口述試験について）

- Notice Regarding Foreign Language (English) Examinations for Entrance
  （博士後期課程入試の外国語（英語）について）

東京大学大学院医学系研究科
Graduate School of Medicine
The University of Tokyo

入学願書作成時の注意事項について（健康科学・看護学専攻博士後期課程）

※ 募集要項をよく読んで作成すること。

	対　象　欄	記　入　例　・　注意事項など
願書（表面）	志望専攻分野 志望指導教員	別添の「指導教員一覧」を参照の上、記入すること。
	氏名	フリガナ、英字氏名も記入すること。英字氏名については、パスポートの氏名と一致させること。
	履歴	大学入学以降の履歴を記入すること（短期大学や他大学等から編入学している場合にも、履歴欄に記入すること）。 諸外国の学校教育制度により修了の者は二重枠欄「Formal education outside Japan」に記入すること。
	職歴	欄内に記入しきれない場合、欄内には「別紙参照」と記入の上、全ての履歴を記入した別紙（A4 判用紙）を添付のこと 職歴は原則「常勤」での勤務を記入すること。 ＊医師については、研修は、“（研修）”、非常勤医員としての勤務については、“（非常勤）”と記載すること。
願書（裏面）	E-mail	提出書類に不備があった場合の連絡は原則 E-mail または携帯に連絡することになるので、必ず記入すること。
	連絡場所（緊急時）	「現住所」欄と同様の場合は「□現住所と同じ」に✓印を付けること。
	学生証・研究生証	本学の学生のみ記入すること。

その他

- 出願期間を過ぎた場合、理由の如何に関わらず一切受け付けることは出来ないので、出身学校等へ証明書等の発行依頼を早めに行うこと。万一、証明書の発行が間に合わない場合には、必ず事前に医学系研究科大学院担当（E-mail:in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp）へ連絡すること。
- 入学試験の試験時間については、出願後に送付される「受験者心得」により確認すること。
- TOEFL 成績を利用した外国語審査を行っています。詳細については、「健康科学・看護学専攻博士後期課程入試の外国語（英語）について」を参照のこと。

2024 年度
東京大学大学院医学系研究科〔健康科学・看護学専攻博士後期課程〕
受入予定指導教員一覧

2023 年 5 月現在

○専攻分野と指導教員
(1) 志願者は、志望する専攻の教員（教授又は准教授）を指導教員とします。
(2) 志願者は、出願書類を提出する前に必ず指導教員に連絡を取ってください。
(3) 各専攻分野の指導教員並びに研究分野は下表のとおりです。本年度で退職予定の教員等は、指導できない場合があります。

健康科学・看護学専攻

専攻分野	指導教員		研究分野	所属講座（部門）
看護管理学	准教授	北村　言	看護管理学、新人看護教育	予防看護学
看護体系・機能学	准教授	北村　言（兼）	看護の機能と役割、看護技術の専門性	予防看護学
高齢者在宅長期ケア看護学	教授 准教授	山本則子 五十嵐歩	高齢者在宅長期ケア(long-term care)看護全般、長期ケア・訪問看護の質保証、認知症にやさしいまちづくり、地域ケアシステム開発	臨床看護学
緩和ケア看護学	教授 准教授	山本則子(兼) 五十嵐歩(兼)	高齢者の終末期(end-of-life)ケア全般、看護実践からの知の開発	臨床看護学
地域看護学	准教授	吉岡京子	地域看護学・行政看護学全般、地域ケアシステム開発、施策化、保健師の暗黙知の解明	予防看護学
行政看護学	准教授	吉岡京子		予防看護学
家族看護学	教授	池田真理	家族看護学・小児看護学全般。家族のアセスメントと家族看護学的アプローチの開発。家族形成期のメンタルヘルス、家族の幸福（Well-being)、小児慢性疾患の長期フォローアップと移行期支援、虐待予防、ジェンダーと看護	予防看護学
精神看護学	准教授	宮本有紀	精神科看護、社会復帰支援、リカバリー、共同創造	臨床看護学
	教授	西大輔（兼）	精神保健疫学、周産期メンタルヘルス、トラウマティックストレス、レジリエンス	健康科学
老年看護学	教授	仲上豪二朗	老年看護学全般、高齢者重点看護技術（褥瘡、下肢潰瘍、低栄養、嚥下障害、失禁）	臨床看護学
創傷看護学	教授	仲上豪二朗（兼）	創傷治癒総論、創傷予防・管理看護技術、創傷看護理工学、ホリスティック創傷ケア	臨床看護学
母性看護学・助産学	教授	春名めぐみ	妊娠・産褥期の生活と健康、生理学的根拠に基づく分娩時ケアの改善、女性のライフサイクルにかかわる健康課題	臨床看護学
医療倫理学	准教授	瀧本禎之	医療倫理学、臨床倫理、臨床倫理コンサルテーション、意思決定プロセス	健康科学
生物統計学	教授	松山　裕	生物統計学、医学研究の計画と医学データ解析、臨床試験の方法論	健康科学
疫学・予防保健学	教授	松山　裕(兼)	疫学、疫学研究の計画と解析、理論疫学	健康科学
	准教授	大庭幸治	疫学、疫学研究の計画と解析、メタ・アナリシス	健康科学
健康学習・教育学	教授	橋本英樹	社会・経済・文化的要因と健康との関連に関する社会行動学的研究を広く含む。またコミュニティ心理学の健康応用研究、運動疫学研究を含む	健康科学
健康社会学			今回は募集いたしません	健康科学
精神保健学	教授	西　大輔	精神保健疫学、周産期メンタルヘルス、トラウマティックストレス、レジリエンス	健康科学

精神保健政策学	連携准教授	山　口　創　生	地域精神保健サービスの評価、障害福祉・就労支援サービスの評価、複雑介入による実践評価	健康科学
社会予防疫学			今回は募集いたしません。	
放射線健康科学			今回は募集いたしません。	
保健医療情報学	教　授 准教授	大　江　和　彦 脇　　嘉　代	医学知識ベース、病院情報システム、電子カルテ	医療情報学（社会医学）
医療コミュニケーション学	教　授 准教授	木　内　貴　弘 奥　原　　剛	ヘルスコミュニケーション、メディアコミュニケーション	疫学保健学（公共健康医学）

東京大学大学院医学系研究科
健康科学・看護学専攻　博士後期課程受験者用

修士論文ガイドライン及び口述試験について

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻　博士後期課程受験者用
修士論文ガイドライン　―2024 年度入試―

修士論文は原則として原著性のある論文とする。下記の要領に従い、各自の修士論文を 8 頁に整え、提出する。この 8 頁の論文を用いて審査を行なう。提出された修士論文は、当専攻で入試にかかわる教員全員に配布される。このことを踏まえて、修士論文は、専門分野が異なるとしても、可能な限り学術論文としての体裁に統一し、審査を容易とするように、適切かつコンパクトに作成するものとする。ここに、そのためのガイドラインを定める。

このガイドラインは、あくまで明快で読みやすい良い論文を作成するためのものである。本ガイドラインで意を尽くせない部分は、論文作成者の工夫で補って、よりよい論文の作成を心掛けることが望まれる。論文のまとめ方も審査の評価に含まれる。ただし、論文全体を 8 頁以内とすることは厳守すべきである。

１．使用する言語は、日本語ないし英語とする。ただし英語でも日本語でもそれを母語としない人が書いた場合は、その言語に慣れた人か native speaker の校閲を受けることを原則とする。

２．修士論文の体裁と作成要領は以下を原則とする。著しく逸脱した論文は審査しないこともある。なお、論文とは別に付録などを付ける場合については、後述する。

３．論文の体裁と作成要領

1) ワープロソフト等を用いて作成する。

2) 論文全体（図表などを含む）を A4 で 8 頁以内とする。片面にのみ印字する。

3) 頁は 2 段組とし、上下左右の余白は 2.5cm 程度、段の間は 1.0cm 程度とする。ただし、論文表題、抄録などは後述するように 1 段組とする。図表は 2 段組にとらわれず適切に配置する。

4) 日本語の場合、明朝(10 ポイント)で、1 頁 48 行とする（1 頁は 400 字詰原稿用紙で約 5 枚)。英語の場合、Century や Times New Roman などで、10 ポイント以上とする。ただし、論文表題など、および、緒言、方法、結果、考察などの表題はゴチック（あるいはボールド）を用いる。

なお、内容から必要であって、かつ、論文が読みやすい範囲内であれば、文字の大きさを小さくし、1 頁の文字数を 2000 文字以上としてもよい。

5) パラグラフの開始行は文頭を、日本語では 1 文字下げ 2 文字目から、英語では 2 文字下げ 3 文字目から記述する。

6) 構成

論文は以下の(1)～(11)で構成されるものとする。(1)～(9)はこの順序で改頁せずに配置する。各構成は、緒言、方法、結果、考察、結論、謝辞、文献などまたはそれに準ずる表題を付ける（抄録は表題を付けない)。なお、内容から必要であれば、論文の構成（緒言、方法、結果、考察など）を変更してもよい。表題はその前を 1 行空け、ゴチック（あるいはボールド）を用いて、段の中でセンタリングする。次の行から本体を記述する。方法や結果などで下位セクションが必要な場合は、下位セクションの表題は左寄せとし、全角で 1、半角で 1)、半角で(1) の段階で整理する。

(1) 論文表題・著者名・指導教員名・所属

論文表題、著者名、指導教員名と所属（大学名・研究科名・専攻名・分野名）を、それぞれ1行空けて、日本語と英語で記載する。日本語論文の場合は、日本語を上、その英文を下につけ、英語論文の場合は、その逆とする。それらはすべて 1 段組で、ゴチック（あるいはボールド）を用い、センタリングする。論文表題などを倍角としたり、行間を変更したりしない。

(2) 抄録 Abstract および Key words

a) 抄録あるいは Abstract は1段組とする。論文表題などの最後から1行空けて記述する。抄録などの表題を付けない。

b) 日本語の論文には 800 字以内の日本語抄録を、英語論文には 250 語以内の英文 Abstract をつける。目的・方法・成績・結論などに分けてもよい。抄録 Abstract には、何を目的に、どのような対象にどのような方法を用いて、どのような結果を得て、その意味はどうであるか、を簡潔に記述し、論文全体のまとめとなるようにする。緒言の一部であったり、結論と同様なものであったりしてはならない。

c) 英文の Key words（5語以内）を抄録の次の行に、1段組で、Key word：に続けて、アルファベット順に並べて記述する。

(3) 緒言（はじめに）Introduction

従来の研究の概観を行い、今後の課題を明らかにし、それらを踏まえて当該研究の必要性と研究目的あるいは仮説を述べる。

(4) 方法 Method

a) 対象、方法など適当な下位セクションに分け、簡潔に記述する。

b) 対象（対照を含め）が人の場合には、平均年齢とその標準偏差（SD)、性比を記述し、その他必要な人口統計学的情報（但しこれが研究結果になるような場合は、結果の項に記載する）を述べる。地域や組織あるいは動物などを対象としたものでも、対象について適切な情報を述べる。

c) 方法の部分は、研究の再現性を可能とするように、研究方法の概要を述べる。研究で用いた未発表の尺度、機器、設備や薬品などは、その概要を記述する。

(5) 結果 Results

得られた結果を簡潔に記述する。この部分では図表も用いるが、文章では図表の要点を記述し、図表の内容を詳細に重複して述べることは避ける。表の内容を図でも重複して表現することはしない。

(6) 考察 Discussion

従来の知見などと対比して、得られた結果の意義（および限界）を討論し、今後の研究方向など。を示唆する。緒言のセクションで述べられるべき、文献レビュー的な部分は不要である。あくまでも従来の知見と対比して、得られた結果の意義を十分に討論すること。考察を下位セクションに分けて行なう場合（長い考察の場合）には、考察としての統一性を保つように留意する。下位セクションごとのまとまりはよくても、全体としてのまとまりがなかったり、論旨が一貫しなかったりするものが往々あるので注意する。

(7) 結論 Conclusion

抄録とは異なるので、得られた結果の重要な部分とその意義を簡潔に述べるにとどめる。

(8) 謝辞 Acknowledgment(s)

最初に当該研究を部分的にせよサポートした研究費があれば記載する（例:本研究の一部は、文部省科学研究費一般研究(B)（課題番号:00000000）によって行われた)。次いで、研究の一部あるいはすべてを学会などで発表した場合は述べる（例:本研究の一部は、第 1 回日本健康科学・看護学会（東京、2004 年 1 月）で発表した)。最後に、必要があれば、研究のために一定の貢献をして

くれた人達、また論文を校閲した指導教員などへの謝辞を述べる。ただし実際の貢献はしていない先輩の名前を、単に儀礼的に入れることはしない。

(9) 文献 References

a) 引用した文献のみで、いわゆる参考文献のリストはつけない。

b) 当該研究が含まれる領域または投稿予定の専門誌の投稿規定に従って、一貫した様式で記載する。本文内の引用もそれによること(番号で引用または著者名と年号で引用など)。あるいは、非実験系の論文では、“American Psychological Association. (2001). Publication Manual of the American Psychological Association (5th ed.). Washington, DC: Author.” に従うとよい。また実験系では、“International Committee of Medical Journal Editors. Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals: Writing and Editing for Biomedical Publication. http://www.icmje.org/ ”が、よいガイドラインとなる。

c) 公表済みの自身の論文に関しても記載すること。

(10) 表 Tables、図 Figures

図表は白黒とし、2 段組にとらわれず適切に配置する。文中に挿入しても、論文の最後に配置してもよい。図表はそれのみを見て、データの意味が明確に伝わるように作成する。したがって適切な表題や必要なら註をつける。表に罫線を引く場合は、原則として水平方向のみとする。投稿規定を採用した雑誌の投稿規定が示唆していない限り、縦の罫線や表の周囲を線で囲むことは避ける。図表には、図 1、2、3、表 1、2、3 などと順番をつけ、本文で引用する。図表は不要なものを載せず、できるだけ少なくする。

(11) 付録 Appendix (Appendices)

文献の後に必要に応じて付けてもよい。付ける場合は、付録または Appendix (Appendices) とゴチックで書き、段の中で、センタリングし、次の行から本体を記述する。

４．使用したオリジナルな評価尺度や質問紙あるいは調査票の実物などについて、論文と別に提出してもよい。論文の作成要領に準じて、論文表題と著者名を付け、付録あるいは付図・付表として作成する。これは論文と一緒に 3 部提出する。なお、論文審査で参考にすることもある。

Ⅱ．(修士) 論文の評価基準

論文は以下の基準により審査される（各基準の重みは一律ではないが、評価者の観点としては含まれる)。

1. テーマの新規性・独創性・着眼性
2. 論理的（科学的）な思考能力
3. 方法（アプローチ）の妥当性
4. 結論の implication・テーマの発展性
5. プレゼンテーション・質疑応答能力
6. 研究への貢献度
7. 論文の体裁

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻
博士後期課程入学試験における口述試験について

筆記による一次試験を通った者が二次試験に進み、口述試験を受ける。口述試験は、修士論文を8頁に集約したもの（別紙参照）を基に発表を行い、主査・副査・フロアーからの質問に答える形で行われる。発表には、博士課程入学後の「研究計画」を含める。

なお、令和６（2024）年３月に本研究科健康科学・看護学専攻修士課程、国際保健学専攻修士課程、医科学専攻修士課程、公共健康医学専攻を修了見込みの者の口述試験は、発表形式ではなく質疑応答のみとする。このうち、国際保健学専攻修士課程、医科学専攻修士課程、公共健康医学専攻の修了見込み者は、それぞれの所属専攻の修士論文発表会（SPH の場合は課題研究発表会）に加えて、健康科学・看護学専攻の修士論文発表会にも参加が必要なので注意すること。修士論文発表会に関する詳細は出願後に該当者にのみ通知する。

スライドの準備

- 発表時間は１人15分間とする
- 発表にはPower Point for Windowsを用いることが出来る（Macは不可）
- ファイルは5MBまでとし、USBメモリーで持参する
- アニメーションの設定は行なわない
- ファイル名は自分の受験番号とする
- 試験会場でPCにインストールする際に試写を行うことはできるが、内容の修正は出来ない

発表の際の注意

- 発表の際のスライド操作は自分で行なう

健康科学・看護学専攻博士後期課程入試の外国語（英語）について

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻の入試においては、「外国語（英語）」は実施せず、TOEFL の成績を利用して外国語審査を行います。

本専攻の博士後期課程へ出願する方は、以下要領で、TOEFL の成績証明書をご提出ください。

1	試験の種類	TOEFL-iBT、TOEFL iBT® Home Edition のいずれかのスコアを受理します。
2	有効期限	TOEFL の成績は、2022 年 1 月 1 日以降に受検したものに限定します。
3	提出物① 「Test Taker Score Report」	ETS（Educational Testing Service）が本人に発行する「Test Taker Score Report」のコピー１部を出願書類に同封し、<u>募集要項で定められている出願期間中に</u>提出してください。また、それに対応する「Institutional Score Report」の発行を ETS へ請求した Web 画面を印刷したもの（請求日付が確認できるもの）も同封してください。
4	提出物② 「Institutional Score Report」	上記３「Test Taker Score Report」と同じ受検日の「Institutional Score Report」を医学系研究科宛てに送付するよう、以下の情報を入力して ETS に請求してください。 DI（Designated Institution）Code: 8426 Division: Graduate Organization Department: 42（Medicine） ※ 東京大学（”9529”）や他の研究科のコードで請求しても本研究科には届きませんのでご注意ください。出願以前に請求が済んでいれば、Institutional Score Report の到着が出願締め切り後になったとしても受理します。これから TOEFL を受検する方は受検時に請求してください。なお、TOEFL を複数回受検したことにより「Institutional Score Report」が複数枚研究科に届いた際は、上記３と同一のスコアを採用します。 詳細は TOEFL ホームページ（http://www.ets.org/jp/toefl/）で確認すること。
5	注意事項	以下の場合、TOEFL の成績は無効とみなして、外国語審査を受験しなかったものとして取り扱います 。 (1) ETS から「Institutional Score Report」が届かなかった場合 (2) 「Test Taker Score Report」のコピーと「Institutional Score Report」が一致していない場合 (3) 指定された期日（上記２参照）より前に受検した TOEFL の成績を提出した場合 (4) その他不正な方法で提出した場合

〇備考【2023.8.29 追記】

次の（1）または（2）に該当する場合、TOEFLのスコア提出が免除される場合がある。

（1）オーストラリア、カナダ、アイルランド、ニュージーランド、イギリス、アメリカのいずれかの大学を卒業（見込みも含む）した者

（2）上記（1）以外の大学の卒業（見込みも含む）者で、大学全体が英語で授業を実施していることを示す大学発行の証明書を提出した者

※ いずれも学士課程に限る。修士課程および博士課程には適用されない。

※ スコア提出の免除を希望する者は、2023 年 11 月 13 日（月）までに、東京大学医学系研究科学務チーム大学院担当まで連絡すること(in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)。

○ 医学系研究科の過去問題の購入方法について

東京大学大学院医学系研究科の大学院過去入試問題は、**東京医学会**にて取り扱っています。

Ⅰ　過去問題一覧　過去問題の種類、価格など

Ⅱ　購入方法について

①　郵送をご希望の場合　　－　代金の振り込み方法など

②　東京医学会に来室して購入する場合　－　東京医学会の地図・販売時間など

Ⅰ　過去問題一覧

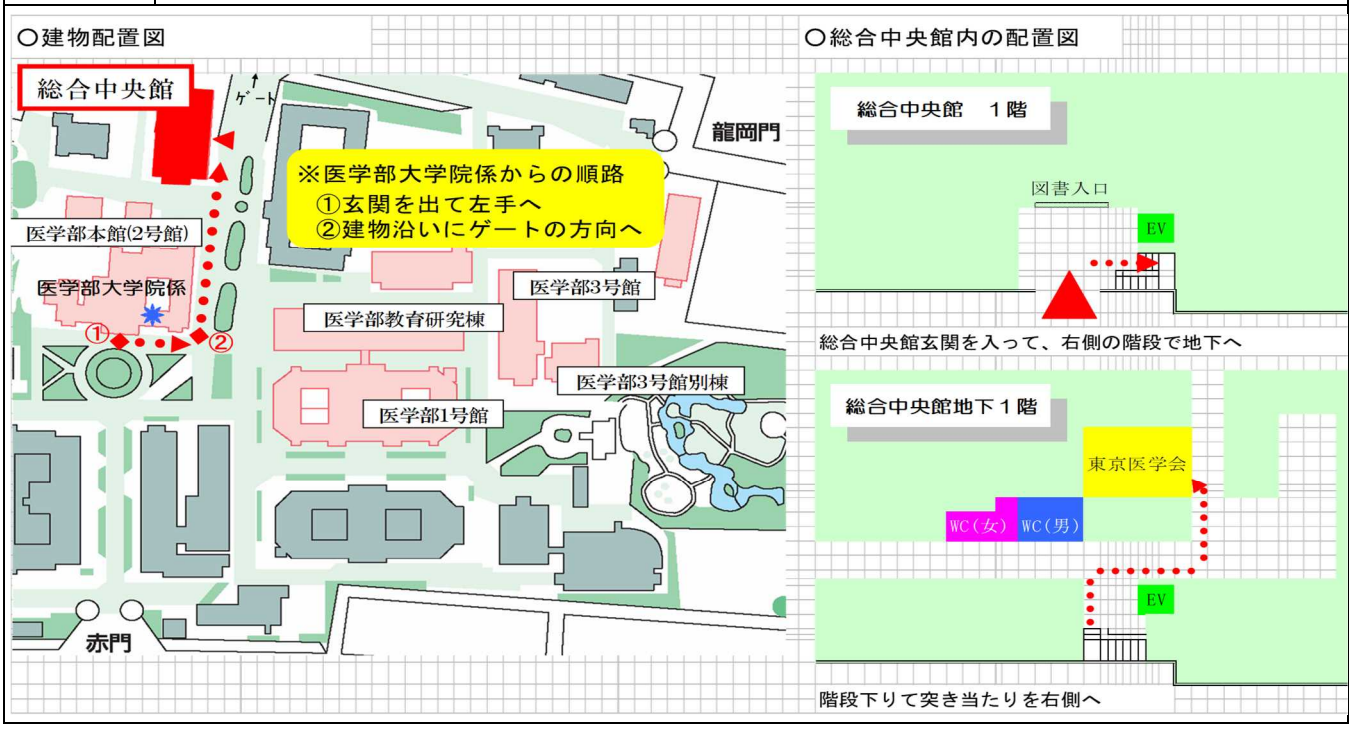
医学系研究科　過去問題一覧（問題集は１冊から購入できます）

課　　程	入　学　年　度	価　　格
医学博士	2014 年度～2020, 2023 年度	1, 100 円／1 年
健康科学看護博士（2 月実施）	2013 年度　～　2020 年度	330 円／1 年
健康科学看護博士（8 月実施）	2010～2012、2014、2017 年度	330 円／1 年
医科学専攻修士	2016 年度　～　2023 年度	330 円／1 年
健康科学看護修士	2013 年度　～　2020 年度	1, 100 円／1 年
国際保健修士	2014 年度～2020, 2023 年度	440 円／1 年
健康科学看護修士（保健師コース・看護師コース）	2013 年度　～　2020 年度	330 円／1 年
公共健康医学専攻（専門職学位課程）	2015～2020, 2022, 2023 年度	1, 100 円／1 年

Ⅱ　購入方法について

①　東京医学会に来室して購入する場合

販 売 元	一般財団法人　**東京医学会**　［ 東京大学医学部総合中央館地下１階 ］※下記地図参照 Tel: 03-5841-3681　Fax: 03-3816-3287　E-mail: igakukai@m.u-tokyo.ac.jp HP: http://square.umin.ac.jp/igakukai/02toppage/toppage.html
販売時間	１０：００～１２：００、１２：３０～１６：００（平日：図書館閉館日を除く） ※土曜・日祝日は閉室　※新型コロナウイルス感染症対応のため、販売時間が変更になる場合がありますので HP でご確認下さい。



裏面に続く

② 郵送をご希望の場合（郵便振替にて取り扱っています。）

1　ゆうちょ銀行にて青い伝票に必要事項を記入（下記参照）し、必要金額を振り込んでください。

2　入金を確認後、発送いたします。

払込取扱票記入について	
口座記号番号	００１５０－２－６３９２６１
口座名称(漢字)	一般財団法人　東京医学会
口座名称(カナ)	ザイ）トウキョウイガクカイ
振込金額	下記①＋②の合計金額をご記入下さい。 ①［ 問題集代金 ］　＊表面「**Ⅰ過去問題一覧**」「価格」欄参照 ＋ ②［ 郵送料 550 円(手数料込) ］ ＊海外の場合は 3,000 円）］
通信欄	通信欄に、過去問題の「課程」と「入学年度」、お申込者のメールアドレスを必ずご記入ください。 通信欄記入例≪1≫ 医学博士　2014 年度～2020, 2023 年度　8,800 円(1,100 円×8 年分) 郵送料（手数料込み）　550 円　合計 9,350 円 通信欄記入例≪2≫ 医科学専攻修士　2016 年度～2020 年度　1,650 円(330 円×5 年分) 健康科学看護修士　2015 年度～2017 年度　3,300 円(1,100 円×3 年分) 郵送料（手数料込み）　550 円　合計 5,500 円
注意事項	・払込票（受領証）は、過去問が届くまで保管してください。 ・お振込人と送付先が異なる場合はその旨、通信欄に明記願います。 ・海外発送の場合、郵送料（手数料込み）は 3,000 円になります。
その他	不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。 一般財団法人　東京医学会 〒113-0033　東京都文京区本郷 7-3-1　東京大学医学部内 Tel: 03-5841-3681　Fax: 03-3816-3287　E-mail: igakukai@m.u-tokyo.ac.jp HP: http://square.umin.ac.jp/igakukai/02toppage/toppage.html

○ 医学系研究科大学院入試に関するお問い合わせ

東京大学医学系研究科大学院担当

Tel: 03-5841-3309（平日 9:00 ～ 17:00）

E-mail: in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

HP: https://www.m.u-tokyo.ac.jp/daigakuin/apply/appguidemain.html

（大学院入試情報）

東京大学大学院 医学系研究科 検定料払込方法

① Webで事前申込み

本学ＨＰからもアクセスできます！

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

学校一覧から、東京大学大学院（国立大学法人）を選択してください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。

② お支払い

セブン-イレブン
【払込票番号:13ケタ】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

ファミリーマート
【お客様番号:11ケタ】【確認番号:4ケタ】

マルチコピー機 へ
↓
代金支払い
↓
番号入力画面に進む
↓
【お客様番号】【確認番号】入力

ローソン・ミニストップ
【お客様番号:11ケタ】【確認番号:4ケタ】

Loppi へ
↓
各種サービスメニュー
↓
各種代金・インターネット受付
↓
各種代金お支払い
↓
マルチペイメントサービス
↓
【お客様番号】【確認番号】入力

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書（チケット）」を受け取ってください。

ペイジー対応ATM
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

「税金・各種料金(ペイジー)」を選択
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
支払方法を選択
(現金またはキャッシュカード)し、検定料をお支払い

ペイジー対応ネットバンク
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

ネットバンキングにログインし、「税金・各種料金の払込（ペイジー）」をクリック
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
画面上で金額を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）

ネット専業銀行
楽天、auじぶん、PayPay銀行他

お申し込み確定画面から『ネットバンクでの支払い』をクリック
↓
支払う銀行を選択して、インターネットバンキングにログイン
※一度、ブラウザを閉じてしまった場合は、E-支払いサイトの「申込内容照会」からログインしてください。その際には、11ケタのお客様番号が必要です。
↓
払込内容を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された[受付番号]と[生年月日]を入力して【照会結果】を印刷してください。　※プリンタのある環境が必要です。

VISA　mastercard　JCB　AMERICAN EXPRESS

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

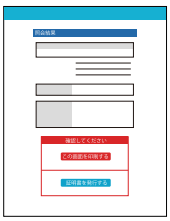
Web申込みの際に、支払いに利用するカードを選択
↓
画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

③ 出　願

【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封して出願。

＜注意＞
プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。



※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、出願書類に同封して出願。

※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

●出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
●支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了しますので、23:00までにお手続きしてください。
●「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。
詳しくはWebサイトをご確認ください。
●一度お支払いされた検定料は返金できません。
●検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

■お支払い期間

修士課程、専門職学位課程	令和5年6月1日(木)～6月30日(金)
博士後期課程 （国際保健学専攻[10月入学選抜]）	令和5年5月22日(月)～6月21日(水)
医学博士課程	令和5年6月19日(月)～7月18日(火)
博士後期課程 (健康科学・看護学専攻[4月/10月入学選抜]、国際保健学専攻[4月入学選抜])	令和5年12月10日(日)～ 令和6年1月9日(火)